

山 口 新 聞

平成 26 年 12 月 5 日 (金)

NO.132

農地・水・環境

守ろう 地域の手で



上会員の皆さん下ツツジの植栽



南高泊緑水会（山陽小野田市）

地域の農地と農業を守る！

山陽小野田市南部に位置する南高泊地区は、1962年に完成した干拓農地を中心とする県内有数の農業生産地。全国豆類経営改善共励会農林水産大臣賞など多くの表彰を受けている。

会員は23人と少ないが、その分フットワークが軽く、各活動には積極的に参加してもらっている。

主な活動は、60haの農地と水路、3カ所のポンプ施設、ため池の維持管理と長寿化に取り組んでいる。

ゴミを拾うクリーン作戦、水路沿いへのツツジの植栽を行っている。ツツジは現存、1キロ位に渡って植栽し、また、地域環境保全として予定である。

若い農業後継者も増えてきたことから、「地域の農地と農業は自分たちが守る」をモットーに、各活動に積極的に取り組むことで日本の原風景である水田を後世に残していくたい。

(会長、松前康秀)
|| 金曜日掲載 ||

【メモ】会長＝松前康秀△会員＝23人、農家(13戸)、南高泊干拓農業協同組合、南高泊自治会△設立＝2007年4月15日△連絡先＝山陽小野田市西高泊3552丁目、松前康秀さん☎088-636-833・020-00